

タデ原湿原は、木道が整備され、秋の景色を眺めながらの散策に最適。湿原から続く森林のコースは、コシアブラやミズナラ、コハウチワカエデやチドリノキなどの色とりどりの紅葉が気軽に楽しめます。【長者原ビジターセンターからすぐ】



10月～11月の坊ガツルは一面のスキ野原。風になびく草原の奥に、大船山がそびえています。【長者原登山口から徒歩2時間(片道)】

駐車場から男池を通ってかくし水方面へ向かうと、コハウチワカエデやチドリノキなどの紅葉が圧巻! 紅葉のトンネルの中を歩けます。【男池駐車場から徒歩10分、清掃協力金100円が必要】

タデ原湿原

坊ガツル

男池周辺

星生山

星生山の西面の紅葉は西日を受ける午後がおすすめ。ドウダンツツジ類などが燃えるような赤に染まります。沓掛山や扇ヶ鼻の手前から眺められます。【牧ノ戸峠登山口から徒歩40～70分(片道)】



扇ヶ鼻・ナベ谷



沓掛山を過ぎて左手、扇ヶ鼻との間の通称「ナベ谷」は、カエデ類の見事な紅葉が見下ろせます。扇ヶ鼻から見る肥前ケ城もおすすめ。【牧ノ戸峠登山口から徒歩30～90分(片道)】

大船山頂の火口湖「御池(おいけ)」の周りは、ドウダンツツジ類、コミネカエデなどが色づき、まるで日本庭園のようです。くじゅう連山で一番早く紅葉が見ごろを迎えるエリアもあります。【長者原登山口から徒歩4～5時間、大船山登山バス終点から2～2.5時間(いずれも片道)】

ここもおすすめ
三俣山大鍋、小鍋を周回するお鉢巡りコースは上級者向き。
経験者の同行の上で、迷ったら引き返す計画を立てよう!

ここもおすすめ
吉部登山口から入る「暮雨の滝」は徒歩で約1時間。紅葉と滝のコントラストが絶品です。途中急坂もあるので気をつけて!

右の①は「コハウチワカエデ(小羽団扇楓)」真っ赤に色づくうちわ型のかわいらしさの葉が特徴的です。②は「イタヤカエデ(板屋楓)」葉のヘリは波打つことはあってものこぎりのようなギザギザがないことが特徴です。黄色っぽい紅葉が多いですね。ましょ。



右の③は「カジカエデ(楓楓)」カナダの国旗を思い起させる端正な形です。黄色く色づきます。④は「コミネカエデ(瓜肌楓)」紅葉は赤から黄色まで、条件によっていろいろ。葉の大さもいろいろ。

左の⑤は「チドリノキ(千鳥の木)」一見カエデには見えない形ですが、葉が対生する(向かい合つてつく)ことでわかります。黄色になり、赤くなることはまずありません。左下⑥は「ウリハダカエデ(瓜肌楓)」その名の通り尾根筋にも多く、濃い赤に紅葉してキレイです。

2019年秋号

くじゅうの紅葉を100%楽しもう!

くじゅうの紅葉おすすめスポット!

くじゅうの紅葉を100%楽しもう!

くじゅうがいちばん賑わうのは、初夏のミヤマカリシマの時期と秋の紅葉の時期。多く登山者や観光客が、絶景を求めてやってきます! 赤や黄色に色づいた木々に埋もれながら森を歩くと、日常を忘れた別世界にいるようです。今年は、植物の名前も調べながら、ワンランク上の紅葉散歩はいかがですか?

くじゅうは標高が高いところから始まります。くじゅう連山は東の主峰大船山(1786m)から裾野の男池(800mほど)まで標高差1000mに及ぶ範囲に紅葉の見どころがあります。このため、紅葉の見どころがある山麓の「月中旬」から、山麓の「十一月上旬」まで、長い期間続くんです。

くじゅうの紅葉のスタートは、絶景の火口湖「御池(おいけ)」を擁する大船山頂部から。例年だと十月なかばごろに見ごろを迎えます。そして、段原(だんぱる)、三俣山山頂部、黒岳などが続き、沓掛(くつかけ)山や風穴のあたりでは十月下旬。さらに長者原や男池の周辺では十一月上旬まで楽しめます。このころは、山すその広大な草原でゆれるススキの穂が銀色に輝く時期でもあります。そして十一月なかばには、山頂部ではやくも霧氷や初雪の便りが届きます。

おおよその時期はこんな感じとはいって、年にによって一週間程度は時期がずれるのもやはり紅葉の特徴。また、色づき始めの淡い雰囲気もよければ、登山道に散つて足元を染め上げる落ち葉もまたす

くじゅうは標高が高いところから始まります。くじゅう連山は東の主峰大船山(1786m)から裾野の男池(800mほど)まで標高差1000mに及ぶ範囲に紅葉の見どころがあります。このため、紅葉の見どころがある山麓の「月中旬」から、山麓の「十一月上旬」まで、長い期間続くんです。

くじゅうの紅葉は標高が高いところから始まります。くじゅう連山は東の主峰大船山(1786m)から裾野の男池(800mほど)まで標高差1000mに及ぶ範囲に紅葉の見どころがあります。このため、紅葉の見どころがある山麓の「月中旬」から、山麓の「十一月上旬」まで、長い期間続くんです。

くじゅうの紅葉は標高が高いところから始まります。くじゅう連山は東の主峰大船山(1786m)から裾野の男池(800mほど)まで標高差1000mに及ぶ範囲に紅葉の見どころがあります。このため、紅葉の見どころがある山麓の「月中旬」から、山麓の「十一月上旬」まで、